

災害時 一斉帰宅の抑制を



基本原則は
「むやみに移動を
開始しないこと」

「駅周辺へ殺到しないよう」ご協力ください！

「むやみに移動を開始しない」が基本原則です！

大地震などの災害時に、鉄道や交通機関の運行停止により、みんなが一齐に帰宅を始めると、**駅周辺は非常に混雑し、「集団転倒の発生」や「建物倒壊や落下物により死傷する」**おそれがあります。



まずは**身の安全を確保**したうえで、落ち着いて状況を把握し、職場や学校などの**安全な場所にとどまる**ことを考えましょう。

1 災害時に「駅周辺へ殺到しないよう」にご協力を！

駅周辺では、**帰宅困難者があふれて混雑**していたり、**帰宅・送迎の車などで道路が渋滞**していたりするおそれがあります。

その結果、**緊急車両が通行できない**など「**救助・救急・消火活動等の妨げ**」にもつながります。

混乱を最小限に抑えるためにも、「**駅周辺へ殺到しないよう**」ご協力をお願いします。




2 職場にとどまれるように「水、食料等の備蓄」をしておきましょう

従業員の一齐帰宅が救助・救出活動の妨げとならないよう、企業等は**従業員をできるだけ施設内に待機させることが大切**です。

そのためにも、日頃から水や食料等の**備蓄をしておきましょう**。




備蓄の目安（3日分の場合）

主食  乾パン、クラッカー、アルファ化米、カップ麺
1人あたり9食

毛布  毛布、保温シート
1人あたり1枚

水  ペットボトル入り飲料水
1人あたり9L

その他  簡易トイレ、トイレトーパー、敷物、携帯ラジオ、懐中電灯、乾電池、救急医薬品 など

③ 複数の「安否確認手段」を確保しましょう

大地震などの災害時に、多くの人々が連絡を取り合うため、**電話がつながりにくい状況**になります。

このような状況でも安心して待機できるよう、**家族の安否確認**を行うための**複数の連絡方法**を確認しておきましょう。



また、災害時には時間の経過に伴い、状況が変化します。**適切な行動をとるため**、**落ち着いて正確な情報の収集**に努めましょう。

安 否 確 認

災害用伝言ダイヤル「171」・・・安否情報を「声」で登録



利用方法

1 7 1
をダイヤル
ガイダンスが流れる

録音の場合 **1**
再生の場合 **2**

市外局番から電話番号を入力
被災地の方は自宅の電話番号を
被災地以外の方は被災地の方の電話番号を
(**XXX**)**XXXX**-**XXXXXX**



災害用伝言板(携帯電話・PC)・・・安否情報を「文字」で登録

ご自身の**安否情報を文字**で登録します。安否情報は、携帯電話やパソコンから確認できます。以下のQRコードよりご確認ください。

NTTドコモ



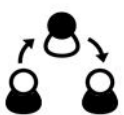
KDDI : au



ソフトバンク



ワイモバイル



中継地点(親類や知人)をつくる

被災地どうしの連絡が取れない場合でも、被災地外との連絡は比較的とりやすい場合があります。**被災地外の親類や知人に中継地点**となってもらい、連絡を取り合う方法も有効です。

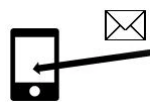


公衆電話を利用する

公衆電話は、「**災害時優先電話**」になっているため、一般電話より**つながりやすくなっています**。また、**大規模災害発生時**には、NTTが設置する公衆電話では**無料で通話**ができます。

情報収集

まずは、ご自身で災害情報や鉄道の運行情報等の情報収集を行いましょ。



所沢市メール配信サービス「ところざわほっとメール」

防災行政無線の放送内容、気象・震度情報、災害情報、避難情報を予め登録した携帯電話等に配信しています。



QRコード

<登録方法>

- ①左記のQRコードからメールアドレスを読み取り、空メールを送信
- ②受信したURLにアクセスし、「防災行政無線の放送内容」「防災情報」を選択
- ③登録ボタンを押す



所沢市ホームページ

所沢市

検索

西武鉄道Webサイト (*)

西武鉄道 運行情報

検索

JR東日本ホームページ (*)

JR東日本 運行情報・運休情報

検索

(※スマートフォンアプリもあります)



ところざわほっとメールツイッター(@tokorozawa_mail)

メール配信サービス「ところざわほっとメール」での配信内容を自動投稿するほか、各種の緊急情報等を発信します。

西武鉄道運行情報公式ツイッター(@seiburailway)

遅延や運休の運行情報等を発信します。

災害時帰宅支援ステーション

災害時に混乱が収まってから徒歩で帰宅する人たちのために、水道水、トイレ、地図等による道路情報、ラジオ等で知り得た被災情報などを、可能な範囲で提供してくれます。

以下の黄色いステッカーが目印です。



コンビニなど



ガソリンスタンド